

【取扱い厳重注意】

平成24年2月9日

聴取結果書

東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会事務局

局員 岡田 幸大

平成24年2月9日、東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証のため、関係者から聴取した結果は、下記のとおりである。

記

第1 被聴取者、聴取日時、聴取場所、聴取者等

1 被聴取者

全国漁業協同組合連合会漁政部部長 大森敏弘

2 聴取日時

平成24年2月9日午後1時30分から同日午後2時20分まで

3 聴取場所

全国漁業協同組合連合会応接室

4 聴取者

事故調査委員会事務局 岡田幸大

5 ICレコーダーによる録音の有無等

 あり なし

第2 聴取内容

低濃度汚染水の海洋放出について
別紙のとおり

第3 特記事項

特になし

【取扱い嚴重注意】

別紙

1 被聴取者の立場

私、大森敏弘は、全国漁業協同組合連合会（以下「全漁連」という。）の漁政部の部長である。[redacted]

[redacted] 昨年 4 月 19 日から部内に原発事故対応チームが設置され、福島原発事故への対応はそのチームが行っている。

2 東京電力との間の情報のやり取りについて

今回の事故前は、東京電力と全漁連の間では直接の情報のやり取りはなかった。原発立地地域においては、事故前から、その地域の電力会社の事業所と漁業協同組合連合会の間で情報のやり取りをしている。低濃度汚染水の海洋放出実施後は、東京電力に対して、全漁連と福島県漁連に、不定期でも情報提供するように依頼した。原発事故対応チームが設置されてからは、そこが窓口となっている。

3 低濃度汚染水の海洋放出の連絡について

4 月 2 日、高濃度汚染水が海洋に流出した事件があった。この事件について、事実関係と対処方法について説明するように全漁連から東京電力に要請し、4 月 4 日 13 時頃から 40 分程度説明があった。東京電力側のメンバーは、廣瀬常務、[redacted] 本部長代理、[redacted] 立地地域部長であり、全漁連からは [redacted] 以下で対応した。また、電気事業連合会の [redacted] 立地環境部長と [redacted] 副部長にも同席していただいた。そのときは、東京電力からは、ピットからの漏えい防止対策を実施すること、原子炉冷却を継続すること及び汚染水はメガフロート等を利用して貯蔵するとの説明だった。しかし、汚染水対策は見通しが立っていないとのことだった。低濃度汚染水の海洋放出を検討しているという話は全くなかった。全漁連からは、汚染水が流出したことは誠に遺憾であり、2 度と流出しないようにすること及び今後どのように対処するのかを早急に明らかにすることを要請した。

東京電力からの説明後、4 月 2 日に発見された高濃度汚染水の流出事件があったため、[redacted] 以下の役員で、関係省庁に対し、2 度と汚染水を流出させないように要請に行った。その要請活動の途中、農林水産省への要請中に、東京電力の廣瀬常務から私に電話がかかってきた。時間は覚えていないが、15 時は過ぎていたと思う。廣瀬常務からの話では「先ほどの説明の中にはありませんでしたが、急遽、低濃度汚染水を海洋放出することになりました。これは決定事項です。」とのことだった。[redacted]

4 月 4 日 13 時からの説明では、2 度と汚染水を流出させないようにすると言いながら、同日に、意図的に汚染水を放出するのはだまし討ち以外の何物でもない。また、東京電力内部で海洋放出を検討していたにもかかわらず、それを常務が全く認識していないという東京電力内の情報共有体制も信じられない。

4 東京電力への抗議文の提出

【取扱い厳重注意】

このことを踏まえ、全漁連は、東京電力に抗議文を提出することとした。まず4月5日に ██████████ 東京電力に連絡し、抗議文を渡すので全漁連に来るよう要請した。しかし、東京電力は、本店に政府との統合対策本部が設置されており、本店を出られない状況だと返答があった。そのため、6日に全漁連が東京電力本店へ行くこととなった。また、清水社長が体調不良で不在だったため、勝俣会長へ渡すこととなった。抗議文は公表しているとおりである。勝俣会長からは、公表されているコメントのとおり発言があった。また、4月4日13時からの説明時に、海洋放出の話がなかったことについて、廣瀬常務はその時は海洋放出の実施について全く知らなかったらしいという話もあった。実施が決まった経緯など細かい話はなかった。

5 海洋放出実施後の東京電力からの説明

4月19日、福島原発事故に係る賠償問題等についての対処方針を全漁連から各地の漁連に説明するため、原発事故対応チームが中心となって、各地の漁連代表者を参集した。その説明会の冒頭で、東京電力から、海洋放出について説明してもらった。